

**平成 31 年度（令和元年度）
全国学力・学習状況調査
学校の調査結果**



**令和元年 12 月
海老名市立柏ヶ谷中学校**

平成 31 年度（令和元年度）

全国学力・学習状況調査について

調査の目的

- (1) 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3) そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

調査の対象

国・公・私立学校の小学校第6学年、中学校第3学年 原則として全児童生徒

調査内容

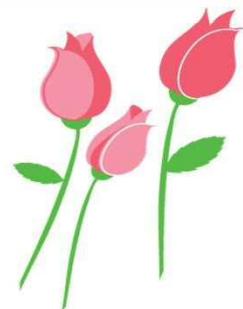
- (1) 教科に関する調査(国語, 算数・数学, 英語)
出題範囲は、調査する学年の前学年までに含まれる指導事項を原則とし、出題内容は、それぞれの学年・教科に関し、以下のとおりとする。
 - ① 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
 - ② 知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等に関わる内容調査問題では、上記①と②を一体的に問うこととする。

(2) 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

| 児童生徒に対する調査 | 学校に対する調査 |
|--|---|
| 学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査 (例)国語・英語への興味・関心、授業内容の理解度、読書時間、勉強時間の状況 など | 指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査 (例)授業の改善に関する取組、指導方法の工夫、学校運営に関する取組、家庭・地域との連携の状況 など |

調査実施日

平成 31 年4月 18 日(木)



中学校 国語

出題された調査問題の内容（出題の趣旨）

- ・文章の構成や展開、表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えをもつ
- ・文章の展開に即して情報を整理し、内容を捉える
- ・文章に表れているものの見方や考え方について、自分の考え方もつ
- ・封筒の書き方を理解して書く
- ・話合いの話題や方向を捉える
- ・相手に分かりやすく伝わる表現について理解する
- ・話合いの話題や方向を捉えて自分の考えをもつ
- ・書いた文章を読み返し、論の展開にふさわしい語句や文の使い方を検討する
- ・伝えたい事柄について、根拠を明確にして書く
- ・語の一部を省いた表現について、語や文章の中での適切な活用の仕方を理解する

本校の調査結果

◆比較的できている点

- 文章の構成や展開、表現の仕方について根拠を明確にして自分の考えをもつことができます。
- 文章の展開に即して情報を整理し、内容を捉えることができます。
- 文章に表れているものの見方や考え方について、自分の考え方もつことができます。
- 書いた文章を読み返し、論の展開にふさわしい語句や文の使い方を検討することができます。
- 伝えたい事柄について、根拠を明確にして書くことができます。

◆課題のある点

- 話合いの話題や方向を捉え、自分の考えをもつことに課題が見られます。

今後の具体的な指導改善のポイント

- 「話合いの話題や方向を捉え、自分の考えをもつこと」に課題が見られたので、今後は話し合いの活動を工夫して授業に取り入れます。
- 伝統的な言語活動や、生活に即した言語技能において、達成率が今ひとつ低いように思われます。日常生活で生かすことの出来る、「実践的な学習課題」の推進に努めたいと考えます。

中学校 数学

出題された調査問題の内容（出題の趣旨）

- ・数の集合と四則計算の可能性について理解している
- ・簡単な連立二元一次方程式を解くことができる
- ・平行移動の意味を理解している
- ・反比例の表から、 x と y の関係を式で表すことができる
- ・簡単な場合について、確率を求めることができる
- ・グラフ上の点 P の y 座標と点 Q の y 座標の差を、事象に即して解釈することができる
- ・事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる
- ・証明の根拠として用いられている三角形の合同条件を理解している
- ・反例の意味を理解している
- ・結論が成り立つための前提を考え、新たな事柄を見だし、説明することができる
- ・資料を整理した表から最頻値を読み取ることができる
- ・資料の傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができる
- ・問題解決をするためにどのような代表値を用いるべきかを判断することができる
- ・与えられた説明を振り返って考え、式変形の目的を捉えることができる
- ・事柄が成り立つ理由を説明することができる
- ・統合的、発展的に考察し、得られた数学的な結果を事象に即して解釈することができる

本校の調査結果

◆比較的にできている点

- グラフ上の点 P の座標と点 Q の座標の差を、事象に即して解釈することができています。
- 証明の根拠として用いられている三角形の合同条件を理解できています。
- 与えられた説明を振り返って考え、式変形の目的を捉えることができています。
- 事柄が成り立つ理由を説明することができています。

◆課題のある点

- 資料の傾向を的確に捉え、問題解決をするためにどのような代表値を用いるべきかを判断することに課題が見られます。

今後の具体的な指導改善のポイント

- 資料から傾向を捉えることに関して課題が見られたため、図や表などの資料から数理的な情報を読み取る活動を授業に取り入れます。
- 数と式や関数においては良い結果が見られたため、グループワークやペアワーク、教え合いなどの工夫を取り入れた授業を継続していきます。

中学校 英語

出題された調査問題の内容（出題の趣旨）

- ・語と語の連結による音変化をとらえて、情報を正確に聞き取ることができる
- ・教室英語を理解して、情報を正確に聞き取ることができる
- ・日常的な話題について、情報を正確に聞き取ることができる
- ・まとまりのある英語を聞いて、話の概要を理解することができる
- ・まとまりのある英語を聞いて、必要な情報を理解することができる
- ・聞いて把握した内容について、適切に応じることができる
- ・日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものの内容を、正確に読み取ることができる
- ・まとまりのある文章を読んで、話のあらすじを理解することができる
- ・まとまりのある文章を読んで、説明文の大切な部分を理解することができる
- ・書かれた内容に対して、自分の考えを示すことができるよう、話の内容や書き手の意見などをとらえることができる
- ・文の中で適切に接続詞を用いることができる
- ・一般動詞の2人称単数現在時制の疑問文を正確に書くことができる
- ・一般動詞の1人称複数過去時制の肯定文を正確に書くことができる
- ・与えられた情報に基づいて、3人称単数現在時制の肯定文を正確に書くことができる
- ・与えられた情報に基づいて、一般動詞の3人称単数現在時制の否定文を正確に書くことができる
- ・与えられたテーマについて考えを整理し、文と文のつながりなどに注意してまとまりのある文章を書くことができる
- ・月日に関する基本的な表現を理解して、応答することができる
- ・基本的な文法（現在進行形）を理解して、応答することができる
- ・適切に強勢を置き、交通手段に関する基本的な表現を理解して、応答することができる
- ・聞いて把握した内容について、やり取りすることができる
- ・与えられたテーマについて考えを整理し、まとまりのある内容を話すことができる

本校の調査結果

◆比較的にできている点

- 教室英語を理解して、情報を正確に聞き取ることができています。
- 日常的な話題について、情報を正確に聞き取ることができています。
- まとまりのある英語を聞いて、必要な情報を理解することができています。
- まとまりのある文章を読んで、説明文の大切な部分を理解することができています。

◆課題のある点

- 聞いて把握した内容について、適切に応じることの誤答が多く目立ちました。
- 日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものの内容を、正確に読み取ることに努力を要します。

今後の具体的な指導改善のポイント

- 今回の調査を受け、「日常的な話題やまとまりのある文章を正確に聞き取る力」が優れていたため、今後も英語での発表やグループワークやペアワーク等を継続的に行っていきます。
- 「聞いて把握した内容」について、適切に応じることの課題が見られたため、英語でのグループワークやペアワークの仕方を工夫します。

生徒質問紙

学習について

◆本校のよかったところ

○学校図書室や地域の図書館に行く生徒は少ない一方、読書が好きな生徒の割合は42%で県や全国平均を上回っています。本校では、落ち着いて1時間目から授業へ取り組めるよう、朝読書を行っている成果だと考えています。

◆本校の課題と思われるところ

○「生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか」に「当てはまる」と回答した生徒の割合は、全国平均より約10%下回っています。各教科で話し合い活動が充実することで、問題解決能力が向上し、学力向上につながると考えています。

生活について

◆本校のよかったところ

○学校の授業時間以外に、1日あたりに勉強する時間が「1時間以上」の生徒の割合は75.6%と、県や全国平均を上回っています。日頃から、学校と家庭が連携して取り組んでいる成果と考えています。

◆本校の課題と思われるところ

○「将来の夢や目標を持っていますか」「難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか」に「当てはまる」と回答した生徒の割合は、全国平均より約10%下回っています。
○「人が困っているときは、進んで助けていますか」に「当てはまる」と回答した生徒の割合は21.9%と県や全国平均より約10%下回っています。

今後の具体的な取組について

- 引き続き、「朝読書の時間」を設定し、読書をする習慣をさらに身につけていきます。
- 定期試験前の「学習計画表」や夏休み・冬休みの計画表の作成を今後も継続し、生徒自らが目標を設定し、計画的に学習する習慣が身につく取り組みを充実させていきます。
- 思考力、判断力、表現力などの育成を図るためにも、各教科・特別の教科 道徳・特別活動・総合的な学習の時間において、話し合い活動を充実させていきます。
- 将来の進路と日常生活を結びつけながら、本校の教育目標である「未来を生き抜く生徒の育成」を図るためにも、「キャリア教育」を中学校3年間において、系統的に学習していきます。

ご家庭で取り組んでいただきたいこと

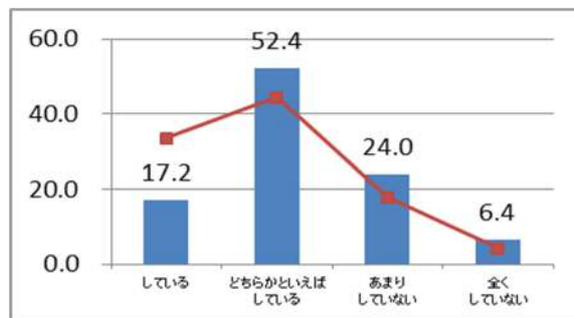
平成31年度(令和元年度)全国学力・学習状況調査の結果の分析より、「ご家庭で取り組んでいただきたい4つの項目」をまとめました。ぜひ、取り組んでみてください。グラフは本校の生徒質問紙の結果です。

棒グラフ・・・柏ヶ谷中学校 折れ線グラフ・・・全国

1

睡眠時間は十分にとりましょう。

メール、LINE、ゲームで睡眠時間が短くなっていませんか。規則正しい生活が大切です。

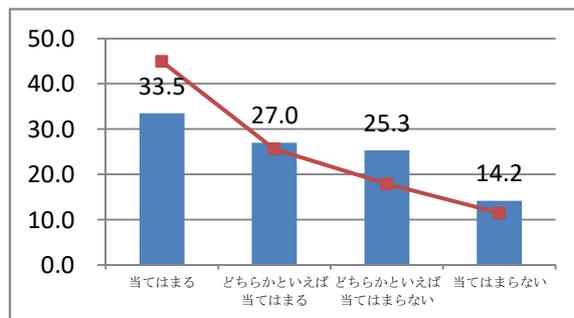


毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか

2

将来の夢や希望を大切にしましょう。

将来の夢を持つことにより、日々の生活に活力が湧いてきます。目標を持つことも大切です。

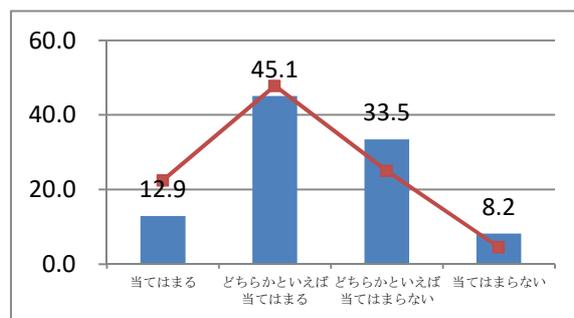


将来の夢や目標を持っていますか

3

積極的にいろいろなことにチャレンジしましょう。

失敗と反省を繰り返して成長していきます。失敗を恐れて何もしないと成長しません。

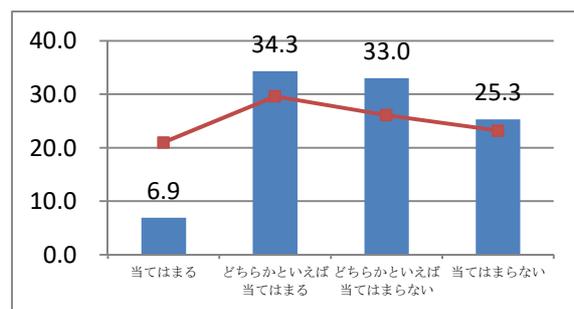


難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦していますか

4

地域に関わりましょう。

地域の行事やボランティアに積極的に参加しましょう。地域での「助け合いの精神」を持ちましょう。



今住んでいる地域の行事に参加していますか

資料 学習・生活習慣と学力の関係

文部科学省が全国の児童生徒の調査結果を分析したところ、次のようなことがわかりました。海老名市全体の分析でもまったく同じ結果が出ています。

次のような児童生徒ほど、教科の平均正答率が高い傾向にあります。
(教科に関する調査、児童生徒質問紙調査より)

【教科への関心・意欲・態度】

- ・国語、算数・数学に対する関心・意欲・態度が高い

【学校生活】

- ・学級みんなで協力して何かをやり遂げうれしかったことがある
- ・先生は、自分のよいところを認めてくれていると思う

【基本的な生活習慣】

- ・朝食を毎日食べる
- ・毎日、同じくらいの時刻に寝る

【社会に対する興味・関心】

- ・地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある
- ・新聞を読んでいる
- ・テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見る事に関心がある

【家庭学習・読書】

- ・学校の授業時間以外での学習時間が長い
- ・自分で計画を立てて学習をする
- ・学校の宿題、授業の予習・復習をする
- ・読書が好き、読書時間が長い、学校や地域の図書館に行く頻度が多い

【家庭でのコミュニケーション】

- ・家の人と学校での出来事について話をする
- ・家の人には、授業参観や運動会などの学校行事に来る

【自尊感情・規範意識】

- ・ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある
- ・学校のきまり、規則を守っている
- ・人の気持ちが分かる人間になりたいと思う

【基本的な生活習慣】

- ・携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをする時間が短い

結果の公表にあたって

○公表は、他市との比較や学校間の比較による優劣を判断するものではありません。全国的な調査の結果として、分析・考察して、今後の市の施策や学校の指導の改善に生かすために公表するものです。

○公表することによって、保護者や市民の皆様により市や学校の子どもの状況を理解していただき、改善に向けての取組に協力していただくために公表するものです。

○「市の結果」、「他の学校の結果」は市のホームページでもご覧になれます。



海老名市 全国学力

検索



【市の結果についての問い合わせ先】

電話 046-235-4919

海老名市教育委員会教育支援課 指導係